

地域づくりサロン

「みんなで災害支援を考えよう」

障害のある人の支援 2

福祉避難所って？

5月に行った地域づくりサロン「障害がある人の支援」で共有した災害時の障害者の不安や困りごと。その中から、今回は「福祉避難所」について着目し、一昨年秋の台風時に、県内で立ち上げた福祉避難所の事例から、当事者や関係施設、地域の人にとって不安なく過ごせる福祉避難所について考えます。

2021年/令和3年 **11月10日(水)**
13時30分～16時00分

ところ:四街道市文化センター 206号室

対 象 : 障害のある人やそのご家族、市指定福祉避難所、
障害者および高齢者福祉施設、市民活動団体、
企業や災害支援に関心のある皆さん

内 容 : ①今、なぜ?福祉避難所なのか

②講演「福祉避難所のリアル」

社会福祉法人福祉楽団理事長 飯田大輔さん

③グループワーク

「障害者のための避難所を考える」

参加費:無料

定員:30名(先着順)

※コロナ感染状況によっては、オンライン開催への
変更もあります。

四街道市経営企画部政策推進課

四街道市みんなで地域づくりセンター

再開決定

コロナ感染の状況により、開催を見合わせていた地域づくりサロン「障害のある人の支援」は、感染状況が改善されてきたため、11月に開催することになりました。会場、定員に変更があります。ご確認ください。



お申込み・お問合せ:四街道市みんなで地域づくりセンター

電話 043-304-7065 FAX 043-422-7051

Email info@minnade.org

申し込み受付中

右記QRコードよりお申し込みください。



講師プロフィール

飯田 大輔さん

1978年千葉県生まれ。千葉大学大学院人文社会科学研究所博士前期課程修了。介護福祉士、社会福祉士。

2001年、社会福祉法人福祉楽団設立。現在、理事長。

2012年、株式会社恋する豚研究所設立。現在、代表取締役



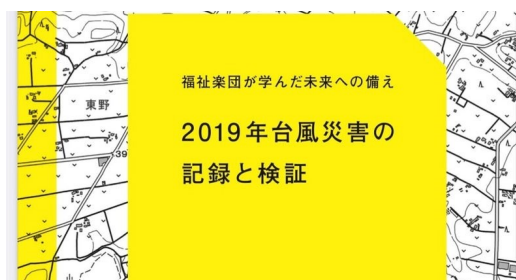
社会福祉法人福祉楽団について

ミッションは、「ケアを考え ‘くらし’を良くし 福祉を変える」。

「福祉楽団」の名称は、子どもも、障害のある人も、高齢者も、地域の人、職員も、みんなが個人として尊重され、自然とともに、わいわいと楽しみながら共生していく。コンヴィヴィアル (Convivial)な社会を創造していく理念を表現している。

事業所として、埼玉県八潮市、千葉県成田市、香取市に特別養護老人ホームを、そのほか訪問介護・居宅介護事業所や協働支援センターを運営。また「恋する豚研究所」のブランドサイトを展開している。

三つの自治体と福祉避難所としての協定を交わしている。一昨年秋の災害時、避難者をどのように受け入れたか、各事業所ではどのようなことに注意を払い、今後どんな準備が必要なのかについて、冊子「福祉楽団が学んだ未来への備え」に事業所ごとに詳細にまとめられている。



四街道みんなで災害支援ネットワークの会

「そのとき」のために

- ・人と人、地域、団体、組織がいざというときに支えあえるゆるやかな関係づくり
- ・災害は特別なことではない、日常にできるだけ近づけて考える
- ・自分や団体のできることを意識し、それを発信する

【活動内容】

2020年8月8日 弁護士に聞く「被災者支援制度と災害時連携の重要性について」

2020年11月21日「四街道市災害ボランティアセンターについて」

2021年3月7日「東日本大震災から10年 被災体験に学ぶ」

2021年5月20日みんなのコト「障害のある人への支援」

- ・メンバー同士の情報交換や情報発信
- ・ネットワークの情報を共有し、連携して支援活動を行う。
- ・**メーリングリスト** ~登録アドレス宛に情報発信。事務局からのお知らせやメンバー間の意見交換の場。

- ・ **Facebook「四街道みんなで災害支援ネットワーク」**

ネットワークの活動を対外的に紹介。また、メンバーや他の災害支援関係の団体の活動も紹介している。Facebook; <https://www.facebook.com/saigainett>

事務局：四街道市みんなで地域づくりセンター